

## 派遣留学報告書 (9 月分)

金沢工業大学 経営情報工学科

村中 可依

ロチェスター工科大学の派遣留学生としてこちらに来て早くも1ヶ月が経ちました。だいぶ生活にも慣れ、アメリカ人の友人もたくさん出来ました。ロチェスターは季節の変わり目で、最近、寮や学内でも暖房がつき、朝晩はジャケットが必需品となっています。体調管理には十分に注意していたつもりですが、風邪をひいてしまったようです。

### ELC

9月3日の夕方にこちらに到着し、4日の日にELCでミシガンテストを受けました。この秋学期はGrammar, Writing, Readingなど20単位分の授業を受講することになりました。月・水・金曜は朝9時から3時まで、火・木曜は朝9時から12時までのスケジュールとなりました。クラスは韓国、中国、インドネシア、ターキー、日本などの学生10人ほどで構成されています。毎日宿題がたくさん出され、ここ最近朝方まで起きて宿題をする事が多いです。特に毎週金曜日に提出する課題として、英語で書かれた新聞や雑誌から2つの記事を切り取ってそれぞれの内容について質問に答えたり、まとめたりするものには四苦八苦しています。しかし、英語力を向上させるにはとにかく読む事が一番の近道だと先生から聞いたので、今はとにかく一生懸命課題に取り組んでいます。

### International House

私はInternational House (I.H) という寮で20歳の韓国人の女の子と二人一部屋で共同生活しています。この寮は名前通り様々な国の人たちが集まって、一緒に生活しています。入寮初日からみんなに声を掛けてもらいましたが、初めのうちはなかなか皆に溶け込む事ができず、寮の廊下で会っても挨拶程度でした。しかし今では自分から話し掛けたりと積極的に行動するようになり、皆に名前を覚えてもらい、私の部屋に5~6人が集まり朝方まで話したりすることもしばしばあります。毎週日曜日にはI.Hのミーティングが開かれ、I.Hメンバーでの旅行の計画やより良い寮にするための話し合いが行われています。I.Hは他の寮に比べて仲が良く、家族のように助け合いながら生活しているように感じます。

### Cleveland

今年は9月26日金曜日の夜から27日土曜日の夜がユダヤ教徒達にとって特別な日であり、新年を迎える日であると聞き、私はユダヤ教とは無縁ですが、Zacharyさんの自宅に招待されたので、金曜日からクリーブランドへ行ってきました。クリーブランドはオハイオ州最大の都市、エリー湖の南岸に位置する都市で、名前は1796年メインストリートを設計したモーゼス・クリーブランドに由来されているようです。ロチェスターからクリーブランドまでは普段なら車で3時間半ぐらいのようですが、この日は道が混んでいた為5時間近くかかってしまいました。Zacharyさんの親戚の家で夕食をごちそうになり、土曜日の昼はZacharyさんの自宅でZacharyさんの家族、親戚、友人を招いてのパーティーが行われました。ユダヤ教徒達はこの

日、りんごとはちみつを食べるしきたりがあるようで私も初めてりんごにはちみつをかけて食べました。伝統的な料理や久しぶりに家庭料理を味わうことができ大満足でした。